

## 愛臨技学術部研究班活動報告書

所属：生理研究班 提出日：令和3年3月5日 報告者：手嶋 充善

行事種別	研究会	行事番号	200005311	
開催日	令和3年2月20日(土)			
時間	開始	15時00分	終了	17時00分
場所	愛臨技 事務所(Live 配信)			
テーマ	2020年度生理検査精度管理報告			
生涯教育履修点数	基礎教科 20点			
司会	手嶋 充善 (豊橋市民病院)			
講師	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 愛臨技精度管理報告 総括 樋口 昌哉 (JA愛知厚生連海南病院)</li> <li>2. 心電図検査 倉田 貴規 (名古屋第一赤十字病院)</li> <li>3. 腹部・表在超音波検査 淀川 千尋 (愛知医科大学病院)</li> <li>4. 心臓・血管超音波検査 花井甲太郎 (JA愛知厚生連 安城更生病院)</li> <li>5. 脳神経検査 鍋谷 洋介 (トヨタ記念病院)</li> <li>6. 呼吸機能検査 及川 和紀 (社会医療法人 総合大雄会病院)</li> </ol>			
内容	<p>2020年度愛臨技・生理検査精度管理報告の解説を行った。今年度はWebでのLive配信となった。初めての試みであり、質問に対してどのように答えたらいいのかなど、様々な課題がある中の開催となった。</p> <p>例年通り、分野ごとに5名の技師が設問ごとに詳しい説明を加えて解説した。とてもわかりやすく解説されていて、設問の意図や関連する症例等も提示されていた。昨年度に引き続き、本年度も問題作成に際して注意を払い、班員相互のチェックも強化したため、概ね良好な正答率であった。今年度も昨年度同様に数値・計測設問を作成した。設問の作成には苦慮したが、地域サーベイとしての数値設問は意義があると感じた。今年度の結果を踏まえて、来年度はより改良した設問作成に取り組みたいと考える。</p> <p>動画媒体においては、昨年度同様にwebのみでの公開にした。不具合等の報告もなく来年度も続けていきたいと思う。</p> <p>危惧していた質問に関しては、チャット機能を用いて視聴者の方の質問を受け取り、解説の最後に質問内容を各担当が報告する形をとった。心電図、脳神経分野の質問があり、それぞれ担当が解説した。今後もこのような配信での開催も多くなると思われるため、班内でより良い研究会が開催できるように考えていきたいと思う。</p> <p>今後も内部精度管理も含め、日常業務につながるような精度管理の問題作成を進めていきたいと考える。</p> <p>最後に、研究会の開催にあたり広報部長をはじめ、広報部の方々のサポートに感謝いたします。</p> <p style="text-align: right;">(報告：手嶋 充善技師)</p>			
参加者	総数：77名(会員77名、県外会員0名、非会員0名、賛助会員0名、学生0名、その他0名)			
共催、後援など	なし			